

あなたの食材が、
誰かの笑顔に！

白河市 フードドライブ

ご家庭にある食品を消費することなく無駄に余らせてしまうと、食品ロスにつながり、ごみ処分費用が発生するとともに、環境負荷も増大します。この「もったいない」を、食品を必要としている方にお渡しすることで、「ありがとう」に変えませんか？

令和7年

日時

9月10日（水）

8:30～17:15

受付
場所

白河市役所 地下第1会議室

※受付時に氏名・連絡先等をご記載いただきます。



対象
食品

- ① 米、麦
- ② 保存食品（缶詰、インスタント食品、レトルト食品等）
- ③ 乾物（乾麺、のり、昆布等）
- ④ 飲料（アルコール類・ノンアルコール類を除く）
- ⑤ 菓子
- ※ 未開封かつ常温で保存可能なもの
- ※ 賞味期限が明記され、2026年以降のもの（米、塩は除く）

お問い合わせ

白河市環境保全課(0248-28-5512)

こども支援課(0248-28-5522)

「食品ロス」について みんなで考えよう！

食品ロスとは？

食品ロスは、食べられるのに捨てられてしまうものです。

まだ食べられるのに捨てられる食べ物を「食品ロス」といいます。

その量は2021年度で全国で約523万トン。これは日本人が全員、

毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てている計算になります。

これを減らしていくために、一人ひとりがしっかり食品ロス削減に取り組みましょう！



家族みんなでチェックしてみよう！

- ☑ 食べる人数や体調に合わせた量を盛り付けていますか？
- ☑ 冷蔵庫などを見て、余計なものを買わないようにしていますか？
- ☑ 食材が余ったら、別の料理に使ってムダをなくしていますか？



**食べきれない、使い切れないときは
「フードドライブ」を活用しましょう！**



【PR】ごみ減量のアイデアコンテスト

福島県では、2022年に「ごみ減量アイデアコンテスト」を、2023年に「ごみ減量！アイデア動画コンテスト」を実施しました。
二次元コードからいろんな入賞アイデアを見て、できるところから取り組んでみましょう！



2022

コンテスト



2023

コンテスト